



後援会会報

Vol. 28

Maebashi Institute of Technology Supporter's Association

本学の部活動の一部を紹介します。



バドミントン部



ジャグリング部



写真部



空手部



バレーボール部



放送部



硬式テニス部

前橋工科大学後援会の会員の皆様には、日頃より後援会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

後援会は学生の保護者等を会員とした組織として、学生生活の充実や大学の事業支援のために各種の事業に取り組んでおります。

さて、現代は、ネット社会やデジタル社会の実現に向けた取り組みが大きく注目されており、利便性への期待が高まる一方、慣れない方には、困難さを全面に感じるかもしれません。工学も含めた技術の進展は、人や社会の発展に貢献するという本質的な目的を、学生のみならず、追及してほしいと願っております。

公立の工科系大学である前橋工科大学の学生は、70%以上が群馬県外から集

学生の「夢」の
実現への後押し

後援会会長 挨拶



令和7年度
前橋工科大学後援会
会長
川村 正洋

まっています。学生時代は、夢の探求やその実現に向けて行動できる貴重な時間であり、多様な人との交流は自身の考えを広げる絶好の機会ですので大いに活用してほしいと思います。一方、自律的な行動が求められる大学生活は、これまでの環境と異なるため、戸惑う場面もあるかと思えます。

前橋工科大学後援会として、ましては、今後とも、会員皆様のご意見をお聴きし、また、大学と連携・協力を図りながら、学生に寄り添った事業を実施し、学生の「夢」の実現や、円滑な学生生活の支援等に努めてまいります。

引き続き、皆様の一層のご理解、ご支援、ご協力をよりしくお願い申し上げます。

「次代に活躍できる人材を 育ててまいります」

本年4月より理事長に就任いたしました西園大実（にしぞのひろみ）と申します。よろしくお願いいたします。

さて、今年はいつにも増して暑い夏となりました。このような変化の中で生命と生活を維持し、持続可能な社会を築いていくことが急務となっています。本学の理念は、自然と人との共生ならびに持続可能な循環型社会の構築に貢献する知的基盤の創造を推進することによって、文化的で健康な市民生活の実現に寄与し、地域と社会の発展と福祉に貢献する工学を追求するというものです。後援会の皆様のご支援をいただき、教職員一丸となって次代に活躍できる人材を育ててまいります。益々のご支援を心よりお願い申し上げます。

理事長 西園 大実

少子化が進む中で昨年度、文部科学省の中央教育審議会より「知の総和」を骨子とする答申が提示されました。そこで示されているのは、社会を支える若者の数が減っていくのであれば、個々の力を向上させなければ社会を維持することが困難になる、という考え方です。そうした中で大学が社会から求められている役割を考える時に、当然のことではありますが、受け入れた学生さんたちを大切に育て上げて、社会に貢献できる人材として送り出し続けること以外にはないだろうと思っています。学生さんたち、ひとりひとりの個性を大切にしながら、彼らの好奇心に火を灯し、安心して学修と研究に打ち込める環境を維持していくために、教職員一同で可能な限りの努力を続けてまいります。後援会の皆さまには、すでに多くのご理解とご支援を頂戴しているところですが、引き続き暖かく見守っていただければ幸甚に存じます。

学長メッセージ

「学生の好奇心に火を灯し、 研究に打ち込める環境を」

学長 中村 建介

令和6年度 学位記授与式

令和7年3月24日（月）昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）にて、学位記授与式が挙行されました。
工学部卒業………281名
博士前期課程修了………71名

「皆さんはこれから社会に飛び立つて行くわけですが、既にご存じのように世の中には情報が溢れています。悪意を秘めた情報に振り回される事なく、情報を分析、吟味する事を心掛け、正しい情報を得る様に努めてください。また、社会人として、自分で理解できないと思える事等が生じた場合、自分で知る努力は必要ですが、聞くことも新人時代の特権です、上司や先輩に臆する事なく質問し、早く確かな知識として蓄え、社会人としての自分の立ち位置をしっかりと確保できるように努めてください。皆さんのこれからは、無限に開かれた可能性を秘めております。自信を持って、より高みを目指して頑張ってください。大いに期待しております。」と金井同窓会長より祝辞が述べられました。

令和7年度 入学式

令和7年4月4日（金）昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）にて、入学式が挙行されました。

学部生………289名
大学院生………56名

「大学は学問を深める場であると同時に、多様な価値観に触れ、人間的に成長する場でもあります。ぜひ、積極的に友人を作り、先生方や先輩方とも交流を持つてください。何か新しいことに挑戦するとき、周囲の支えが大きな力になります。時には、うまくいかないこともあるでしょう。しかし、失敗を恐れず、一歩踏み出す勇氣を持ってください。失敗こそが成長の糧となり、やがて皆さんの強みになります。」と木村前後援会長より祝辞が述べられました。



球技大会



<競技種目>

・バスケットボール ・バレーボール ・ソフトボール
・ドッジボール ・フットサル

6月21日(土)、6月22日(日)の2日に渡り、球技大会を開催しました。たくさんの方が参加し、白熱した戦いが繰り広げられました。学生同士の交流も深まったと思います。

こども科学教室



8月11日(月)に、第15回こども科学教室を開催しました。今年もたくさんの方々に参加いただき、化学や実験の楽しさをたくさん体験してもらいました。多くの学生スタッフに協力してもらい、大盛況に開催することができました。

前橋まつり参加



10月12日(日)に学生自治会のメンバーが前橋まつりの「前橋だんべえ踊り」に参加しました。前橋工科大学での参加は数年ぶりとなりましたが、前橋の木である銀杏をかたどった鳴子(オオイチヨウ)を響かせ、躍動感溢れるエネルギーあふれる踊りで、沿道の観客を魅了していました。

Welcome Party



4月12日(土)、13日(日)に学生自治会主催のウェルカムパーティーを開催しました。参加者総勢152名の新入生を対象に部活動やサークルの案内、レクリエーションを行いました。また、これから大学生活に向けて、たくさんの方々の先輩達からアドバイスを行いました。

OPEN CAMPUS

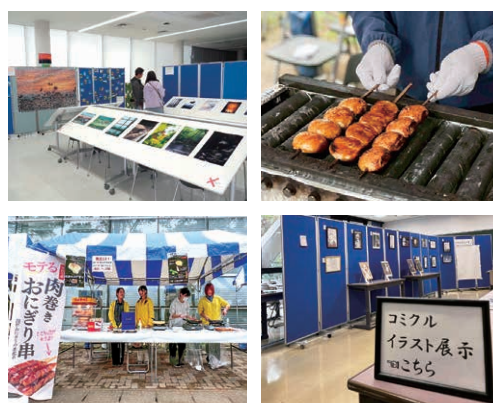


8月8日(金)、9日(土)にオープンキャンパスを開催しました。当日は天気に恵まれ、県内外よりたくさんの方々が訪れ、模擬講義や学群説明等に参加してくださいました。また、たくさんの方々の学生スタッフに協力してもらい、2日間本学の魅力を伝えることができました。

第26回翌檜祭「六根清浄」



10月25日(土)・26日(日)の2日に渡り、翌檜祭が開催されました。今年度のテーマは、「六根清浄」。学園祭を感覚全てで味わってほしいという思いを込めたテーマのもとに開催。各部活動のパフォーマンスや野外ライブ、クイズ大会等が行われ、模擬店も多数出店されました。



令和7年度 前橋工科大学後援会総会

6月7日(土)に「令和7年度後援会総会」を、前橋工科大学を会場として開催しました。
総会では木村前会長の議事進行により、5つの議案について審議いただき、全ての議案が承認されました。

今年度の後援会会長には、川村正洋会長が選任されました。

川村会長を中心に新入生4名の新役員の方と共に、総勢16名の後援会役員で後援会活動を活性化させていきます。



令和6年度前橋工科大学後援会収支決算書

(収入の部)		(単位:円)	
項目	令和6年度収入額	備考	
会費	16,050,000		
雑収入	50,783		
前期繰越金	20,400,262		
収入合計	36,501,045		
(支出の部)		(単位:円)	
項目	令和6年度決算額	備考	
総務費	3,189,106	1 会議費	120,654 総会・役員会議・交通費等
		2 交際費	30,000 式典生花代
		3 需用費	29,700 事務用品等
		4 役務費	136,232 通信費・振込手数料等
		5 委託費	2,872,520 公立大学法人前橋工科大学への後援会事務局委託料
事業費	9,879,814	1 福利厚生	4,750,820 大学公認団体助成・生協利用券配布・学園祭助成等(110,315円(6)その他へ流用)
		2 就職開拓	804,200 就職活動報告発表者謝礼・就活手帳等
		3 施設・備品費	0
		4 教育活動援助	2,815,913 TOEIC・文章検受験料支援・英会話教室・学群・プログラム・専攻ごとの教育活動支援等
		5 保護者等連絡	428,566 会報作成・同窓会合同新年会
		6 その他	1,080,315 卒業記念品・学園祭出店・大学バック作成・放送部への謝礼等(110,315円過不足分(1)福利厚生より流用)
予備費	0	1 予備費	0
支出合計	13,068,920		

令和7年度前橋工科大学後援会収支予算書

(収入の部)		(単位:円)	
項目	令和7年度予算額	備考	
会費	14,650,000	@50,000×275名	@40,000×2名
前期繰越金	23,432,125	@30,000×2名	@20,000×38名
雑収入	1,000	利息加入	
収入合計	38,083,125		
(支出の部)		(単位:円)	
項目	令和7年度予算額	備考	
総務費	4,520,000	1 会議費	520,000 総会・役員会・交通費等
		2 交際費	50,000 式典生花代・慶弔金等
		3 需用費	550,000 事務用品等
		4 役務費	300,000 通信費・振込手数料等
		5 委託費	3,100,000 公立大学法人前橋工科大学への後援会事務局委託料
事業費	18,400,000	1 福利厚生	8,200,000 大学公認団体助成・生協利用券配布・学園祭助成・保健衛生・卒業写真助成等
		2 就職開拓	1,400,000 就職活動報告発表者への謝礼・就活手帳等
		3 施設整備	2,000,000 環境整備等
		4 教育活動援助	4,500,000 TOEIC・文章検受験料支援・英会話教室・海外留学支援・学群プログラム専攻助成・学会出席支援等
		5 保護者等連絡	600,000 総会・会報作成等
		6 その他	1,700,000 卒業記念品・学園祭出店・大学バック作成・保護者会支援等
予備費	15,163,125	1 予備費	15,163,125
支出合計	38,083,125		

後援会役員募集

後援会では、一緒に活動いただける役員を募集しています。

学生達を支援する活動の企画や、学園祭での模擬店出店などを通じ、大学を支援しながら大学や学生の様子を知ることができます。役員の活動は、ご都合のつく時だけで結構です。

我が子の学ぶキャンパスを、ご自身で確認することができます。

ご興味のある方は、前橋工科大学後援会担当まで。



前橋工科大学保護者会開催

6月7日(土)に保護者会が開催されました。

全国より、たくさんの保護者の皆様にご参加いただきました。

前橋工科大学の取り組みや進路及び就職状況の説明等を聞いていただき、今後の参考としていただきました。

来年度も開催予定。大学内の見学もできます。ぜひ前橋工科大学を見学にいらしてください。



2026大学案内パンフレットが完成!

2026年版前橋工科大学デジタルパンフレットが完成しました。下記の2次元コードからぜひご覧ください。



<2026大学案内パンフレット>



InstagramとX(Twitter)も公開中!

前橋工科大学の今を見に来てください。



<Instagram>



<X(Twitter)>

支援・助成事業

生協利用券発行

後援会会員の学生全員に、「生協利用券」を配布しました。こちらは、生協の売店と食堂で使える570円の券が5枚、売店のみ使える430円の利用券が5枚の10枚綴りで合計5,000円分を利用することができます。570円の利用券は、食堂で1品600円分まで利用できます。

毎日多くの学生が、買物や食事に利用しています。



※今年度の利用期限は令和8年3月13日まで。

食の支援に係る助成

後援会は、物価高の影響により経済的に困窮している学生等に対する食費の支援として、日本学生支援機構の助成制度を活用し、全学生を対象にQUOカード(2,000円分)を配布しました。



TOEIC・文章検受験料支援

TOEIC受験料支援及び文章読解・作成能力検定の受験料支援を行っています。

TOEICの対象は、令和7年3月～令和8年2月に実施された公開テストになります。1学年につき1人2回まで申請が可能です。

また、大学が実施する1年生と3年生を対象とした一斉受験に対する支援も行っています。

高得点を取得した学生に対しては、同窓会からもTOEIC成績優秀者として、表彰しています。ぜひご活用ください。



学会出席一時金支援

学会出席一時金として、各種学会(発表・傍聴)へ出席した学生へ支援金を助成しています。

令和6年度より開始し、多くの学生に活用していただいています。

〈助成金額〉

1回 日数×2,000円/年2回

インターシップ報告会助成・内定者報告会助成

各プログラムから選出された学生が、先輩インターシップの報告や内定を決めることができた就職活動について、アドバイスを兼ねた体験談を発表しました。

発表を行った学生へ後援会から謝礼を渡しました。



ヘルメット助成

自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務化されている昨今、学生の安全を守るため、前橋工科大学と後援会の共同で、ヘルメットを購入した学生へ購入費の一部を補助しています。ぜひご活用ください。

〈補助額(購入費用)〉

- ・1円～1,999円 ↓ 1,000円補助
- ・2,000円～2,999円 ↓ 2,000円補助
- ・3,000円～3,999円 ↓ 3,000円補助
- ・4,000円～ ↓ 4,000円補助

〈注意事項〉

- ・領収書に「購入費、金額、品名」が明記必須
- ・令和7年4月1日以降のレシート又は領収書があれば申請期間前の購入品も対象
- ・中古品・個人取引は対象外
- ・1人1回限り
- 〈申請期間〉
- 令和7年10月1日～
- 令和8年1月31日まで



部活動助成

学生団体として大学から活動を許可された団体について、後援会より活動費の助成を行っています。

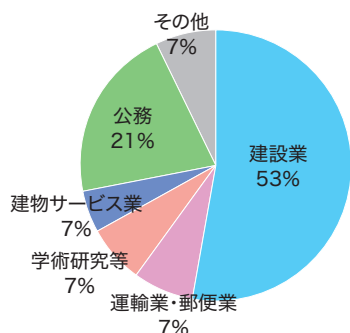
今年度は学生団体(1団体) 部活動(16団体)・サークル(19団体) 合計36団体が許可されました。その中より、申請のあった部活動・サークル8団体へ助成を行いました。



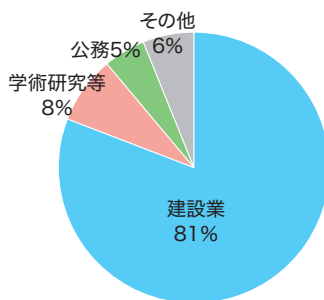
令和6年度 就職先・進学先

[業種等別進路状況(学科のみ)]

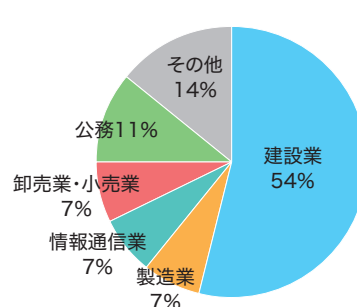
社会環境工学科 (現:土木・環境プログラム)



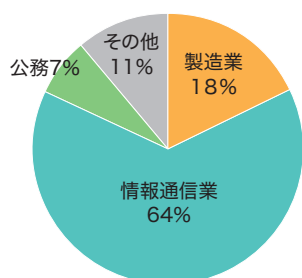
建築学科 (現:建築都市プログラム)



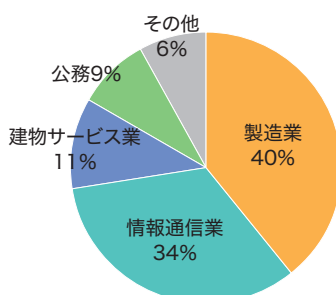
総合デザイン工学科 (現:工学デザインプログラム)



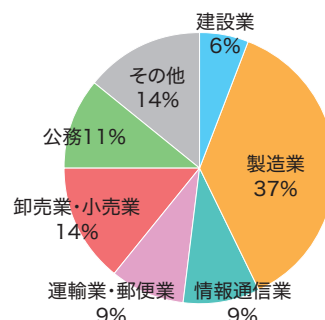
生命情報学科 (現:情報システムプログラム)



システム生体工学科 (現:医工学プログラム)



生物工学科 (現:生物応用プログラム)



※詳細は大学キャリアセンターHPをご覧ください。 <https://www.maebashi-it.ac.jp/career-center/>

※卒業生の進路(2021年~2023年度)の実績もご覧いただけます。



キャリアセンターでの就活支援

業界・業種研究会開催



5月28日(水)に、本学体育館にて、県内外30企業・団体様にご参加いただき、業界・業種研究会を開催しました。

各企業担当者から直接、仕事内容や業種についての説明等を聞くことができる機会に、参加した学生からは、複数の企業ブースを積極的に回り、話を真剣に聴く様子が見られました。

キャリアセミナー開催



隔週水曜日の4限目に、学内でキャリアセミナーを実施しています。

就職活動中の学生はもちろん、就職を見据えた学部1、2年生の学生も参加しています。就職活動スケジュールに即した内容のセミナーを行っています。

主な内容
・就職に関するエントリーシートの作成方法
・面接に対するアドバイス 等



学業成績の確認は UNIPA から

UNIVERSAL PASSPORT (UNIPA)とは、前橋工科大学内関係者専用サイトです。

このサイトでは、学生の成績や、授業への出席状況のほか、大学からのお知らせ掲示等が閲覧できますので、遠く離れた場所からも、お子様の学校生活の様子を確認することができます。また、保護者の方へのお知らせ等の連絡もごできますので、ぜひご登録ください。

利用の際、必要となるID・パスワード情報につきましては、既に保護者の皆様に通知しておりますので、紛失等、ご不明な場合には、大学事務局学務課教務係までお問合せください。

また、初めてご利用の際には、メールアドレスのご登録をお願いします。

【UNIPA ログインサイト】
<https://portal.maebashi-it.ac.jp/uprx/>



後援会からのお知らせ

後援会活動については、前橋工科大学ホームページ内でご案内しております。
下記 HP アドレス又は右記二次元コードよりご覧いただけます。

学生たちが充実した学生生活を送ることができるよう、保護者の皆様から後援会に対するご意見・ご要望などをお待ちしております。
ホームページ: <https://www.maebashi-it.ac.jp/kouenkai/>



<後援会 HP>

前橋工科大学後援会 (前橋工科大学事務局学務課学生支援係内)

〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町460-1 TEL: 027-265-7361 FAX: 027-265-3837
E-mail: kouenkai@maebashi-it.ac.jp